

## □介護サービス整備状況および事業者意向サービス

### ■第8期介護保険事業計画策定に向けた事業者ヒアリング結果（事業者意向・検討サービス）

圏域	法人	取り組み検討	床数 (定員)
C	社会福祉法人	<b>①短期入所生活介護（ショートステイ）</b> ※候補地 林田町 <取り組もうと考えた理由> 今後、高齢者世帯が増加することが見込まれ、介護者の負担が大きくなることが想定される。現在、1泊2日とかであればどうにか対応できている状況であるが、3泊4日等の長期になると途中で別のショートへ移動して繋いでいるような状況である。今後もショート利用のニーズは高まると考えたため。	20床
		<b>②介護医療院</b> ※候補地 室町 <取り組もうと考えた理由> 高齢者の退院支援時、状態の悪化（認知症）等により在宅復帰が困難な患者がいる。特に、介護が必要な認知症高齢者が多い状況で、今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症に特化した介護医療院として、医療と看護、介護を提供していきたい。現在、介護医療院は県内に6か所あるが、坂出市近隣市町にはないため。	

### ■圏域別介護サービス整備状況

種別	圏域	A 圏域 (与島, 西部, 中央)	B 圏域 (東部)	C 圏域 (林田, 松山, 王越)	D 圏域 (金山, 川津)	E 圏域 (西庄, 加茂, 府中)	計
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)		聖マルチンの園 (50床)		松ヶ浦荘 (50床)	きやま (50床)	愛生苑 (50床) グランドガーデン (50床)	250床
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護 (特別養護老人ホーム)			フラワーガーデン ひまわり (29床)		かわつ (29床)		58床
介護老人保健施設				松寿荘 (80床)	小山荘 (80床) 城山苑 (100床)	五色台 (100床)	360床
短期入所生活介護		聖マルチンの園 (14床)	ショートステイ フラワーガーデン ひまわり (9床)	松ヶ浦荘 (10床) <b>① (20床)</b>	きやま (10床) かわつ (10床)	愛生苑 (20床) つながり (30床) グランドガーデン (10床)	113床 ↓ 133床
介護医療院			<b>② (27床)</b>				0床 ↓ 27床
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)		緑の里 (18床)	パンジー (18床)	みかんの花 (18床) たんぼぼの花 (18床)	やすらぎの家きやま (18床) ホームすみれ (9床)	メイプル (17床) たまもよし (9床)	107床 ↓ 125床
認知症対応型通所介護 (認知症デイサービス)		らくだや (12人)	カーネーション (10人)	みかんの花 (3人) たんぼぼの花 (3人)	やすらぎの家 きやま (3人)	メイプル (6人)	
小規模多機能型居宅介護		緑の家 (25人・9床)		オリーブの花 (29人・9床)	川津の家 (25人・9床)	まほろば (29人・9床)	108人 36床
看護小規模多機能型居宅介護			然 (29人・6床)				29人 8床

### ■意向・検討サービスの種類について

<b>①短期入所生活介護 (ショートステイ)</b>	<p>介護老人福祉施設などに短期間入所して、食事・入浴などの介護や機能訓練が受けられる。家族（介護者）が在宅で介護を続けていく中で、冠婚葬祭などで自宅を数日間空けなければならない等。また、家族（介護者）が体調を崩したなど、一時的に在宅介護が難しくなる場合にも利用でき、家族（介護者）の介護負担を軽減するためにも必要なサービスと考えている。</p>
<b>②介護医療院</b>	<p>長期にわたり療養が必要な対象の施設で、医療と介護（日常生活上の世話）が一体的に受けられる。日常生活の身体介助や生活支援はもちろん、介護療養型医療施設で行われている「日常的な医学管理」「看取りやターミナルケア」といった医療的ケアを行えることが特徴であるため、在宅で介護することが難しい場合に必要サービスであると考えている。            ※2018年4月から、新たな介護保険施設として新設された。</p>